

大潮だより

まる 円山 やま

第22号

発行年月日
平成26年6月1日

発行者
大潮の里をまもる会



寄稿

ちよっと一言



周南市鹿野上
福本信子さん

今年も畑の隅に植えた水仙がきれいに咲きました。黄色を基調としていろいろな花卉の形や匂いのあるものもあり、ひと時の時期ですが心を和ませてくれます。この水仙たち、実は田舎の店で毎年買って咲かせたものです。もう4年ぐらいいなり、だんだん種類が増え畑の一角が水仙畑になりつつあります。わたしは花が好きなので、よく田舎の店を利用して頂いていますが、色々な草花の苗や球根もあり、時として珍しいものもあって、私にとってはちょっとした玉手箱です。花とは違いますが今、はまっているのが油揚げで、程よい感じの上げ具合でこの油揚げで作った「いなりずし」が最高です。その他には季節折々の花や野菜、また、加工品ではせせらぎ豆腐やおからを使ったサラダなど沢山あり、毎回目移りしながら購入しています。また、お店で働く方たちとのやり取りも楽しく、ホッと一息の場所です。

お達者さん紹介

周南市大潮桶山
神田晴美さん



今回は、桶山集落の自治会長を務められている神田晴美さんを紹介いたします。神田さんは昭和2年生まれ87歳とのことです。お一人暮らしですが大変お元気で、毎日自転車で集落を見回りに巡回されています。また、信仰心が大変篤く、毎日欠かさず朝晩仏壇にお参りし、お経を上げられるそうです。また、暇さえあれば集落の神社やお地蔵さまにお参りされるそうですが、そうした信心のおかげで大変お元気に暮らしておられるのではないのでしょうか。私たちも少しは見習いたいです。そして神田さんは高齢にも拘わらず自動車を運転して遠出をされるのが唯一の楽しみだそうで、先日も防府の方に遊びに行かれたとのことでした。これからもお体を大切にされるとともに、安全運転で交通事故に遭われないよう気を付けて、ご活躍ください。

今年もホタルまつりを成功させましょう

大潮地区恒例の一大イベント「大潮ホタルまつり」を6月21日土曜日（雨天の場合22日）午後6時から開催します。ステージイベントの内容は、例年のように原たかし歌謡ショーをメインに、舞踊、カラオケなどで、バザーは生ビールをはじめ、焼き鳥、焼きソバ、うどん、田舎の店の加工品など、沢山用意します。また、豪華賞品の当たるお楽しみ福引もあります。多数ご来場ください。



編集後記

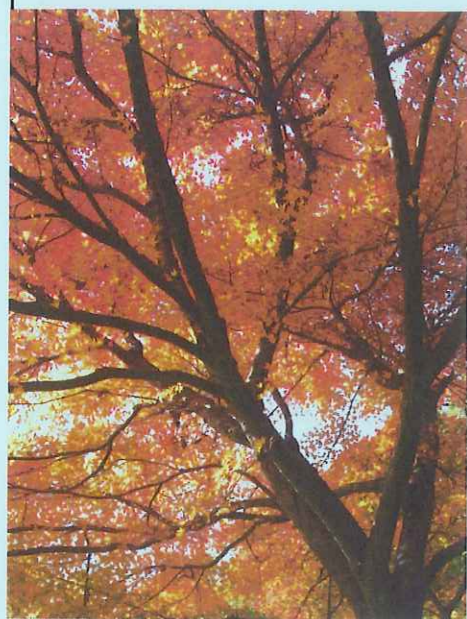
26年度の総会も無事終わり、まもる会の活動も5年目を迎えます。最近、全国的にも消滅集落が発生するというニュースを耳にしますが、大潮地区も一段と高齢化が進み、活力が低下していくように思われます。地域全体で助け合いながら活力の維持に向けて頑張りたいものです。長期予報では今年も冷夏で梅雨明けが遅く、大雨の心配もあるとか。昨年の阿武萩地区のような災害が発生しないことを祈ります。

シバザクラで 美しい地域づくり

シバザクラは春、桜に似た花が地をはうように咲き、古くから民家の庭先の石垣や斜面を彩る美しい花です。去る3月20日に倉谷地区にこのシバザクラの植付をしました。当日は雨模様の天候でしたが、大潮ファインクラブや地域の方々など、50名を超す皆さんの手により、長さ100mの田んぼの法面に、約3千本のシバザクラの苗を植え付けました。1、2年もすると美しい花が斜面いっばいに咲き誇るようになることでしょう。また、この日は、例年おこなってきた見どころスポットへの看板たてもおこないました。

今回は旧大潮小学校や円山登山口、円山山頂などへたてました。（3pに記事あり）参加された皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

第3回 大潮の里フォトコンテスト 入賞作品きまる



山本博文さんの作品「晩秋」

大潮の美しい風景や、そこで活躍する人々を写した写真の出来栄を競う「大潮の里フォトコンテスト」も、今年で第3回を迎えました。
締切日の3月末日までに応募のあった写真は、残念ながら昨年分の応募数の3分の1の20点でした。
3月15日に審査をおこない、次のように入選作品が決まりました。
優秀賞には下松市の山本博文さんが大潮トンネル側のモミジの紅葉を撮られた「晩秋」が選ばれました。
優良賞2点には、有国美恵子さんの「彼岸花の頃」と、賀谷守さんの「キノコの背くらべ」が選ばれました。
また、佳作には高橋好弘さんの「先着順」、福田清治さんの「5月の大潮」、森弘啓吾さんの「沢山採れたよ」の3点がままりました。



綺麗になった山頂

昨年の総会で提案があり、皆さんが賛同された円山の登山道の整備は、12月8日に地元有志とファンクラブ員13名で道の切り開きと頂上付近の藪の取り開けをしました。
お陰で比較的楽に登れるようになり、頂上からの眺望も利くようになりました。
何より藪に埋もれていたお大師様や不動明王さまも居心地が良くなったと喜ばれていることでしょう。

周南市の最高峰、弟見山(1085m)は、本州最西端のカタクリの自生地として有名でしたが、大潮ファンクラブで「周南愛山会」の皆さんのご努力で、最近一段と数が増えてきて、4月下旬からの見ごろには、遠近各地からの見物客で大賑わいです。
従来からの助ヶ岳ルートに加え、最近比較的に登れる屋敷ルートからの登山者も増えていきます。
皆さんも来年の花のシーズンに一度挑戦されてみてはいかがでしょうか。

満開のカタクリで賑わう弟見山



弟見山頂上付近のカタクリ

大潮の里をまもる会 26年度総会を開催



去る、5月25日、旧大潮小学校講堂で、平成26年度大潮の里をまもる会の総会を開催しました。
総会では、平成25年度に実施した事業や収支決算の報告、平成26年度の事業計画や収支予算が審議され、すべての案件が承認されました。
また、総会終了後、来賓や大潮ファンクラブの皆さんを交えての交流会を開き、今後の大潮の里づくりについて、意見交換をおこないました。

事業報告や 事業計画など承認

○平成26年度に取り組む主な事業

1. 美しい自然を守り快適な地域にしていこう。
 - ・地区の環境美化や花の植栽
 - ・錦川の環境保全
 - ・国・県道沿いの草刈り作業の実施(7月)
2. みんなが集い助け合える地域にしていこう。
 - ・配食サービスと見守り活動の充実
 - ・いきいきサロン活動を引き続き実施
 - ・雪かきボランティア活動の実施
 - ・先進地視察研修の実施(8月)
3. 伝統を後継者に引き継いでいこう。
 - ・大潮の地域資源への案内看板の設置と補修
 - ・情報誌「円山」の発行とH.Pでの情報発信
 - ・ルールガイドの認定と伝統文化の伝承活動
4. 施設を有効活用し、地域を活性化しよう。
 - ・旧大潮小学校の有効活用
 - ・大潮の里フォトコンテストの実施
 - ・イベント等の大潮小学校への誘致と支援
 - ・空き家をリストアップし空き家バンクへ登録
5. 地域資源を活かした交流活動をしていこう。
 - ・大潮ホテルまつりの開催(6月21日)
 - ・夏の交流イベントの実施(7月下旬)
 - ・彼岸花まつりの開催(9月下旬)
 - ・弟見山の山野草や円山などのP.R
 - ・大潮のファンを増やす活動などを計画しています。

○平成25年度に取り組んだ主な事業

- 4月 田面水放流の注意喚起
- 5月 総会
- 6月 大潮ホテルまつり
- 7月 国・県・市道の草刈
夏の交流事業準備(雨のため中止)
- 8月 先進地視察(長門市青海島・通地区)
- 9月 彼岸花まつり
- 10月 旧大潮小学校給食室の解体
- 11月 ルーラルフェスタ参加
視察受け入れ(通鯨ツーリズム協議会)
- 12月 円山登山道の草刈り
大潮の里をまもる会忘年会
- 3月 環境整備作業(看板設置、芝桜植付)

○年間を通じて取り組んだ事業

- ・毎月の役員会開催
- ・配食サービス事業(偶数月第2土曜日、無償1回)
- ・地域情報誌「円山」発行(年2回)

□平成25年度収支決算

収入の総額 4,318,846円
 支出の総額 2,982,247円
 差引繰越額 1,336,599円

□平成26年度の収支予算

収支の総額 4,000,000円

円山に登山道と 案内看板が完成



登山口の看板



山頂の標柱

また、3月20日には花植えと看板たてをしました。円山登山口の案内看板と、頂上に標柱をたてました。